## 政令番号237 水銀及びその化合物

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」 (平成27年度)  $(E+n l \times 10^n$ 、例えば $E+3 l \times 1000$ の意味です。)

都道	都道府県名		排出	占量(kg/年)		移動量(kg/年)			
		大気へ の排出	水域へ の排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道へ の移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	排出量· 移動量 合計
1	北海道	5.5E+0	1.4E+1	1.9E+1	38.3		5.0E-1	0.5	38.8
2	青森県	4.1E+0	1.3E+0		5.4		1.5E+2	150.0	155.4
3	岩手県		6.9E+0		6.9				6.9
4	宮城県		3.9E+0	1.2E+0	5.1				5.1
5	秋田県		9.0E-1	2.6E+2	260.9				260.9
6	山形県		5.0E-1		0.5				0.5
7	福島県	7.0E-1	1.5E+1		15.9				15.9
8	茨城県		2.5E+0		2.5				2.5
9	栃木県		8.2E+0		8.2	3.0E-1	1.8E+0	2.1	10.3
	群馬県		8.0E-1		0.8				0.8
	埼玉県		4.3E+0		4.3				4.3
12	千葉県		1.2E+1		12.3				12.3
13	東京都								
	神奈川県		2.0E-1		0.2				0.2
	新潟県		4.0E-1		0.4				0.4
16	富山県		1.5E+0		1.5				1.5
17	石川県		1.0E+1		10.3				10.3
18	福井県		4.0E+0		4.0				4.0
19	山梨県								
20	長野県	3.0E-1	2.5E+0		2.8				2.8
21	岐阜県	0.02	3.4E+0		3.4		3.7E+1	37.0	40.4
	静岡県		1.0E+1		10.4		02	0.10	10.4
	愛知県		7.5E+0		7.5				7.5
24	三重県		2.0E-1		0.2				0.2
25	滋賀県		1.7E+0		1.7				1.7
	京都府		2.5E+0		2.5				2.5
	大阪府		2.0E-1		0.2		7.0E-1	0.7	0.9
28	兵庫県		3.7E+0		3.7		1.1E+1	11.0	14.7
	奈良県		7.0E-1		0.7		6.0E-1	0.6	1.3
	和歌山県		7.0E-1		0.7				0.7
	鳥取県		1.0E-1		0.1		1.0E-1	0.1	0.2
	島根県		8.0E-1		0.8				0.8
33	岡山県		1.1E+0		1.1				1.1
34	広島県		1.3E+0		1.3				1.3
	山口県	1.0E-1	8.0E-1		0.9		5.4E+1	54.0	54.9
	徳島県	1	2.0E-1		0.2				0.2
37	香川県	3.6E+0	1.1E+0		4.7				4.7
	愛媛県	- 3-10	1.3E+1		13.0				13.0
	高知県		1.2E+0		1.2		1.2E+0	1.2	2.4
	福岡県		3.8E+0		3.8		1.0E-1	0.1	3.9
	佐賀県		7.5E+0		7.5			0.1	7.5
42	長崎県		1.9E+0		1.9				1.9
_	熊本県		8.6E+0		8.6				8.6
	大分県		8.0E+0		8.0				8.0
	宮崎県		5.5E+0		5.5				5.5
	鹿児島県		1.4E+0		1.4				1.4
	沖縄県		7.0E-1		0.7				0.7
	川湘木	1 15:1	1.8E+2	205.2		2 NE -4	2.6E+2	257.2	
全 国		1.4E+1		2.8E+2	472.0	3.0E-1	∠.0⊏+∠	257.3	729.3

注1)農薬は使用先別使用量として別表にも示している。

著作権:エコケミストリー研究会 / (有)環境資源システム総合研究所